

機関名

1 外国人著名研究者について

氏名(英文及び和文にて記載してください。)		
Family	First	Middle
フリガナ		
称号 (Dr. , Professor, Sir 等)		
・所属機関名(英文及び和文) ・部局(英文及び和文) ・所在地(所在国)(英文及び和文)		
現職名(英文及び和文)		
生年: 国籍: 性別:		
専門分野(英文及び和文にて記載のうえ、別添コード表の分科・細目コードを記入してください。) 英 文 和 文 コー ド 審査をすることが可能な領域 (総合領域又は複合新領域の場合)		
受賞履歴(英文及び和文で記載のうえ、()に受賞年を記入してください。) 注1 複数列記する場合には、主要なものから挙げてください。(フェローシップは除く。) 注2 ノーベル賞以外の賞については、賞の概要等資料を日本語で作成のうえ添付してください。		
主な学歴 大学以降の学位を取得した機関名(所在国)、学位及び取得年(英文及び和文)		

主な職歴 機関名(所在国)・部局(英文及び和文)

外国人著名研究者のこれまでの研究の概要

受入機関(受入研究者)における研究の概要と、外国人著名研究者との関連性

2 招へい目的

招へいの目的・効果

(受入機関にとっての効果・利点、我が国における学術研究の進展への寄与等の観点から言及してください。)

招へい中の役割(1) 研究指導、共同研究による交流等を具体的に記載してください。

招へい中の役割(2) 日本の若手研究者のモチベーションを刺激する工夫等を具体的に記載してください。

3 招へい計画

招へい年度:

平成 年～平成 年(通算 月)

招へい中の活動日程

(研究指導・共同研究・講演等の内容、主として行われる研究機関、日程を記載してください。
また、研究指導、講演等については、その参加対象者、期待される成果を記載してください。)

各活動の目的・対象者

(上項で挙げた研究指導、講演等について、その目的と参加対象者、期待される成果を記載してください。)

複数年にわたる場合の歴年計画

平成 年度(月)

平成 年度(月)

4 受入体制

事務局担当者(受入関係): 部課・職・氏名	事務局担当者(経理関係): 部課・職・氏名
住所	住所
電話番号 ファックス番号 e-mail	電話番号 ファックス番号 e-mail
* 承認後に担当部局等変わる場合にはその旨記載のこと	
受入研究者: 所属・職・氏名	
住所	
電話番号	
ファックス番号	
大学等学内の受入に対する協力体制	
来日に関する予備交渉の経過	
受入研究者の他の学振の国際交流事業での採択状況(募集要項9(3)を参照)	
外国人著名研究者への便宜供与の見通し 機関での身分(名称)	
研究室及び宿泊施設等	

5 経費(「外国人著名研究者に対する支給経費について」参照)

平成	年度合計	円(複数年にわたる場合はこの頁をコピーしてください。)
(1) 渡航費		
合計		円
積算内訳		
(2) 国内旅費		
合計		円
積算内訳		
(3) 滞在費(日額42,000円):		
合計		円
積算内訳		
(4) 家族手当(日額10,000円):		
合計		円
積算内訳		
(5) 海外旅行傷害保険		
合計		円
積算内訳		
(6) 受入準備費		
合計		円
積算内訳		

6 人権の保護及び法令等の遵守への対応

本欄には、研究計画を遂行するにあたって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など法令等に基づく手続きが必要な研究が含まれている場合に、どのような対策と措置を講じるのか記述してください。

例えば、個人情報に伴うアンケート調査・インタビュー調査、患者から提供を受けた試料の使用、ヒト遺伝子解析研究、組換えDNA実験、動物実験など、研究機関内外の倫理委員会等における承認手続きが必要となる調査・研究・実験などが対象となります。

なお、該当しない場合には、その旨記述してください。

- ① 該当あり 該当がある場合には左記にチェックの上、対応を下記に記入してください。
 ② 該当なし 該当がない場合には左記にチェックをしてください。